

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

虹彩縫合による瞳孔形成を施行した多数症例における長期予後

1. 研究の対象および研究対象期間

2007 年 1 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日に昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院眼科で瞳孔不整にて虹彩縫合を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

外傷や小瞳孔による瞳孔拡張、瞳孔散大による瞳孔修復が必要な場合、虹彩に対して直接、外科的アプローチを行うことがあります。虹彩は繊細な組織なため、虹彩損傷や断裂を引き起こさないよう、慎重な取り扱いが求められます。本研究では、昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院で瞳孔不整にて虹彩縫合を施行した症例を対象とし、虹彩の形状・瞳孔不整の原因・施行した虹彩縫合の術式・術後経過を検証し、瞳孔形成における虹彩縫合の有用性を検討します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

【術前】年齢、性別、既存の眼疾患、原因、内服薬の有無

【術前術後】虹彩形状、視力、眼圧、炎症、セルフレア値、瞳孔径、動的瞳孔径、コントラスト感度、瞳孔面積、角膜内皮細胞減少率

【術中】術式、術中合併症

【術後】合併症、術後経過、自覚症状の改善

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院眼科 氏名 早田光孝

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院眼科

氏名：早田光孝

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1

電話番号：045-978-6100